



会報

秋吉台

秋吉台



山口会新人研修会



CONTENTS



No.119-2015

5

山口地方法務局長着任挨拶	山口地方法務局 局長	山本 芳郎	1
山口会新人研修会の報告	業務部理事	熊谷 剛全	2
山口会新人研修参加報告	防府支部 山口支部 山口支部 下関支部 下関支部	越智 隆次 吾郷 達也 篠田 智昭 中藤 敏志 長崎 有喜	4 4 4 4 4
出前授業の報告 (宇部)	宇部支部理事	久保真珠美	5
「表示登記の日」無料相談会報告			7
各支部無料相談開催場所、相談件数			
岩国支部	浦井 義明		
岩国支部副支部長	長井 龍夫		
周南支部理事	藤本 栄子		
防府支部企画委員	前田 祐史		
山口支部支部長	本間 正幸		
萩支部支部長	伊藤 正典		
宇部支部理事	松村 幸雄		
下関支部理事	諏訪 智		
日調連主催「実務講座」～土地境界実務～			
	業務部理事	古江 直樹	13
境界問題相談センターやまぐち研修会			
境界問題相談センターやまぐち運営委員	林 弘		14
日調連・研究所平成25～26年度研究報告会			
	広報部理事	周原 稔	15
会員の作るページ			
「遼寧賓館」	萩支部	廣石 勝	16

事務局だより

広報部からのお知らせ

着任の御挨拶



山口地方法務局長 山本芳郎

本年4月1日付け人事異動により、大阪法務局総務部職員課長から山口地方法務局長に着任しました。山口局での勤務は初めてですが広島法務局管内での勤務は松江局について二度目となります。

私は兵庫県の日本海側の鳥取県境にある浜坂（はまさか）で生まれ育ちました。吉永小百合主演のNHKドラマ「夢千代日記」の舞台となった湯村温泉のあるところといえればお分かりいただけるでしょうか。神戸地方法務局に採用となり、平成3年度には法務本省に転出し、法務総合研究所、人権擁護局、官房司法法制部及び秘書課と通算15年勤務し、その後、高松局、松江局、大阪局の勤務を経て、この度の人事異動で当地に赴任しました。どうかよろしく申し上げます。

さて、平成27年度の法務局関係予算では、現下の厳しい財政事情の中にあって、登記所備付地図作成経費を始め筆界特定制度実施経費など法務局の重要施策のための経費は、ほぼ要求どおり認められました。これらの事業を着実に推進し、国民の皆様の期待と信頼に

応えていくことは、法務局の重要な責務であると考えております。

会員の皆様におかれましては、日頃から、不動産の表示に関する登記制度の適正かつ円滑な運営に御支援と御協力を賜り、また、オンライン登記申請の利用促進や法務局の重要課題の一つである登記所備付地図作成作業につきましても会員の皆様に全面的な御協力をいただいているところであり、紙面をお借りして深く感謝申し上げます。

また、当局におきましては、これらの事業に加え、当局特有の課題として、山耕地番及び地図未整備地区の解消という課題があります。これらの事業や諸課題への取組は、会員の皆様の御支援と御協力がなければ達成できるものではありませんので、今後とも、なお一層の御支援及び御協力をよろしく申し上げます。

最後になりましたが、貴会の益々の御発展と会員の皆様の一層の御繁栄と御健勝を祈念いたしまして、着任の挨拶とさせていただきます。

山口会新人研修会

平成26年度山口県土地家屋調査士会新人研修会を終えて

業務部理事 熊谷剛全

平成27年1月23日（金）から24日（土）の2日間に渡り、第2回山口県土地家屋調査士の新人研修会が開催されました。

今回は登録者5名、有資格者（未登録）5名の計10名の参加を頂きました。

初日の研修はスケジュールの都合上、理事会見学から始まりました。

1時間弱と短い時間でしたが、緊張した雰囲気新人の方々にも伝わったのではないかと思います。

その後、山崎参与に「地図の沿革」について、渡辺オンライン登記申請促進委員長から「オンライン申請」についての講義をして頂き、無事1日目の研修を終えました。

その夜は、理事・役員の新年会と合わせて、新人研修の懇親会も開かれました。

新人の方達にとっては、日頃の業務の事やこれから開業するに当たり悩んでいる事など先輩調査士の面々に色々と相談する事ができ、新人研修に直接拘わっていらっしやらない役員の方々も真剣に新人の相談にのってくださっていました。

とても良い機会を設けたのではなかったかと思っています。

2日目の研修は9時30分から始まり、17時まで8つの講義が行われました。

懇親会で杯を酌み交わした事もあり、初日と違ってかなり打ち解けた雰囲気になり、新人の方からも活発な質疑があるなど、とても濃密な時間であったように思いました。

今回の研修を機に、5名の未登録者のうちたった1人でも登録に向け1歩踏み出すきっかけになったのであれば、この新人研修会は大成功であったと思います。

また、私事ですが偶然にも1回目の新人研修会から業務部員として携わって来ましたが、お世辞抜きに確実に良い事業へと成長していると手応えを感じました。

来年度以降も継続して続けて頂きたい事業だと思っています。

最後に、今回の新人研修会において、山崎参与を始め講師を快く承諾して頂いた先生方、裏方としてこの研修を支えてくれた事務局の皆様、理事会からの過酷なスケジュールにも拘わらず、進行に講師にと大活躍だった業務部の井上副会長、清水業務部長、古江理事、白石理事。

全員の方々に心から感謝致します。本当にありがとうございました。



受講報告

防府支部 越智隆次

実務の経験がない私にとって、漠然としたイメージしか持てなかった土地家屋調査士という仕事の中身について、研修を受講して多少なりともイメージすることができたのは大きな収穫です。研修の中であった具体的な内容については日々業務を通して経験を積み重ねていくことでより理解が深まると思います。また、同じタイミングで登録された方や諸先輩方との情報交換の機会をいただくことができ、大変有意義な研修でした。

山口支部 吾郷達也

この度、山口会新人研修会に参加させていただき有難うございました。

今後、調査士業務を行う上で、各内容とも大変役立つものでした。特に山口県の土地制度と地図の沿革についての講義は、全国でも稀な山口県独特の慣習等、貴重なお話を聞かせていただき感謝しております。

ご講義いただいた先生方、企画運営に携わった皆様にお礼申し上げます。

山口支部 篠田智昭

1月23日・24日の2日間、調査士会館での新人研修に、参加させていただきました。

調査士業務の基本となる様々な講義をして頂き、感謝しております。

また、懇親会においては、大勢の先生方、新人の方、事務局の方等と楽しく交流を深めることができ、大変有意義な2日間でした。

調査士としての人生の幕が上がったばかりですが、こういった研修に積極的に参加して

知見を深めていきたいと思えます。

最後に今回の新人研修の企画、運営をはじめご講義頂いた諸先生方、役員の方、事務局の方等すべての皆様に感謝の念を申し上げます。

ありがとうございました。

下関支部 中藤敏志

1月23日から2日間の日程で山口会新人研修会に参加しました。

今回の研修は私を含め参加者のほとんどの方が未開業、または開業間もないということで疑問に思う事が多いのか活発な意見交換が出来、充実した内容でした。

特に調査報告書については、どのように書いてよいか判らず手探り状態だったため、大変参考になりました。

この研修会で学んだことを今後の業務に役立てていきたいと思えます。

お忙しい中、このたびの研修会を運営していただいた講師の先生方、山口県調査士会の方々に厚く御礼申し上げます。

下関支部 長崎有喜

お忙しい中、研修の場を設けてくださり有難う御座いました。実務を行うために学ぶべき事が何と多いことか、合格通知を受け取った頃は、無知で全く想像すらできませんでした。独学の道を選ぶよりも先達の先生方に、より多く接触し学ぶ方が実り多いと痛感しました。お言葉に甘え、講義中、疑問はその場で質問、お答え下さり理解が進みました。これからも研修が開催される時には是非参加し研鑽の場としたいと思います。

出前授業〔山口県立宇部西高等学校〕の報告

宇部支部理事 久保真珠美

- 日 時 平成27年2月17日（火）
 5時限目 午後1時30分～
 午後2時20分（50分）
 6時限目 午後2時30分～
 午後3時20分（50分）
- 場 所 山口県立宇部西高等学校
 実習棟
- 出席者 測量の単位を選択している生徒を
 対象
 2年生 11名（内女子2名）
 3年生 3名（女子）
- 内 容 ①1コマ目
 ・支部長挨拶
 ・DVD「地面のボタンのなぞ」
 15分程度
 ・登記制度の説明（簡単に）5分
 程度 豊川広報部長
 ・講義（イントロダクション）
 瀬口名誉会長
- ②2コマ目
 ・講義（不動産の登記の仕組み・
 土地家屋調査士制度など）
 瀬口名誉会長
 ・質問

出前授業という形で、この度高校生に土地家屋調査士という仕事について話ができる機会を頂き、とてもありがたかった。

高校生にとっては聞きなれない言葉も多かったとは思いますが、授業中生徒たちが、背筋をぴんと伸ばし、真剣に聞いてくれていたのが、とても印象に残った。

講義では、学校ができる前の地域の航空写真や公図を資料にして、瀬口名誉会長が講義をされたので、生徒たちにも興味を持ってもらえたと思う。

講義の最後には質問の時間もあり、先生方や生徒たちからも次々と質問があり、和気あいあいの授業であった。この授業をきっかけに少しでも「土地家屋調査士」に興味を持つ生徒さんがいてくれたらいいなと思った。授業が終わった際には、何人かの生徒から測量士補の試験を受けてみようという意気込みが感じられた。講義が終わり、事前にアンケートを配っており、14名全員に記入してもらった。今後の出前授業にいかせればと思った。

参加者（敬称略）

瀬口潤二（名誉会長）、豊川奎植（広報部長）、白石龍二（業務部理事）、藤本精二（支部長）、大窪圭子（副支部長）、松村幸雄（理事）、久保真珠美（理事）



「表示登記の日」 無料相談会報告

「表示登記の日」 無料相談開催場所・相談件数

日時	場所	件数
4月1日(水) 10:00~15:00	山口地方法務局岩国支局 (専用会議室) 岩国市錦見1丁目16-35	2
4月1日(水) 10:00~15:00	柳井市文化福社会館 1階 柳井市柳井3718番地	3
4月1日(水) 10:00~15:00	山口地方法務局周南支局 3階会議室 周南市周陽2丁目8-33	5
4月4日(土) 9:30~15:30	サンライフ防府 2階 防府市八王子二丁目8番9号 (ゆめタウン防府前)	7
4月1日(水) 9:15~15:00	山口県土地家屋調査士会館 玄関ロビー 山口市惣太夫町2番2号	7
4月1日(水) 9:30~15:30	山口地方法務局萩支局 地下1階会議室 萩市平安古町599-3 (萩地方合同庁舎)	0
4月1日(水) 9:30~15:30	長門市中央公民館 会議室2 長門市東深川1326-6	1
4月1日(水) 10:00~15:00	フジグラン宇部 1階生活館エレベーター横 宇部市明神町3丁目1番1号	5
4月1日(水) 9:00~15:00	下関市役所 1階ロビー 下関市南部町1番1号	1
合計		31

岩国会場

岩国支部 浦井義明

岩国支部岩国地区では、平成27年4月1日（水）午前9時～午後3時まで、山口地方法務局岩国支局でこれまでどおり、国民、市民の皆様が、不動産登記制度をより一層ご理解いただくために、常日頃からADR活動に積極的なベテラン土地家屋調査士4名が表示登記無料相談会を行った。

相談件数2件のうちのひとつは、近時の権利意識の高揚と通信情報網の発達を反映させた、相談者自らが申請人となって登記申請したいという手続き上の相談であった。

これに対し、相談員は、不動産登記法の趣旨を述べ、この相談会でお答えできることの

限界を説明し、結果として他の機関並びに他の相談会を紹介した。

次に、相談者所有地の登記簿上の地目と課税地目の相違についての相談があった。相談者自身は法の趣旨に沿って適正納税する意志はあるので、登記の専門家としての調査士の意見をお聞きしたいというものであった。

いずれの相談に対しても、当初は緊張感の見た相談者を解きほぐすように、談笑で相談が終わることを目指して、懇切丁寧に対応した結果、相談者は大満足であったと謝辞を述べて相談は終了した。

柳井会場

岩国支部副支部長 長井龍夫

去る4月1日表示登記の日の相談員を担当しました。

場所は柳井地区で私が（表示登記の日）の相談員を担当するのは6回目ぐらいと記憶しています。

午後1時から午後3時の間応対室に座っていましたが、1時過ぎに一人目の相談者の方がお見えになり、その方が終わると間もなく二人目の方、その後、すぐ三人目の方が来られ、合計3人の方が相談にこられました。お待たせをする事が無かったので良かったです。

内容も相続登記、建物の表示登記、土地の境界測量と重複していませんでした。過去の相談の事例では1件程度は境界紛争の相談があったように記憶していますが、今回はありま

せんでした。日頃、境界問題センターが活動しているのが関係しているのでしょうか？3件目の土地の境界測量の相談は土地家屋調査士が境界を確定する方法と手順等に関する質問でした。ご自身の土地が境界測量中との事らしく、いろいろ質問される中、良く勉強もされているみたいで熱心な質問内容でした。

以上、おおまかな内容を記載しましたが、今年の相談業務を無事終わりました。



周南会場

周南支部理事 藤本栄子

日 時 平成27年4月1日 水曜日
午前10時～午後3時
場 所 山口地方法務局周南支局
3階会議室
相 談 者 5名（午前4名 午後1名）
相談内容

- ① 山の場所・境界がわからない。
- ② 地すべりが起こり、杭が動くのでどのように境界を管理すればよいか。
- ③ 所有する土地（耕地番）が課税されており、登記もあるが、公図中に記載がなく所在が不明。
- ④ 里道が所有地の中を横断しているとの指摘を受けた。
- ⑤ 建物の解体にかかる手続きについて。
- ⑥ 建物表題変更手続きについて。

今回の相談会は、周南市の広報に広告を掲載し、光市の広報にも開催情報を掲載していただきました。また昨年の杭の日の後に、法務局窓口で年に数回無料相談会が開催される旨を案内され、この開催の待っての参加者もありました。

日頃登記等に疑問があっても、直接個々の事務所に相談に行くにはハードルが高く感じている方も、この相談会で手続き等を聞くことにより、安心して土地家屋調査士事務所の扉を開けていただけるようになれたのではないかと感じた一日でした。



防府会場

防府支部企画委員 前田祐史

日 時 平成27年4月4日（土）
午前9時30分～午後3時30分
会 場 サンライフ防府2階
(ゆめタウン防府前)
相 談 員 7名（午前5名、午後5名）
相 談 件 数 7件（年齢60～80代）
男性3名、女性2名、夫婦2組



防府支部は山口県では一足遅れた開催でしたが、前日に雨天決行した花見の御蔭で、天候は持ち直し、曇りとなりました。相談会は9時半からですが、9時過ぎに準備をして会場の雰囲気づくりをしていましたら、1番の相談者が9時10分に来られ、少し待たせてしまいました。

結果としては午前3件、午後4件の合計7件の相談がありました。相談時間が1時間超えも数件あり、とことん相談に臨まれたトコトンFIVE（写真参考）の先生方には疲れが



見えます。決して前夜祭の疲れではないことを報告しておきます・・・

相談内容内訳

1. 土地に関する相談

(1) 境界問題

- ・隣地との境界を確認しておきたい。（誰に頼めばよいか。手順と費用について知りたい。）
- ・筆界未定の解消方法について（将来困ることはないか。）
- ・境界確認が中断しているので何とかしたい。

- #### (2) 相談者の土地が数筆にまたがっている。要役地どうしを合筆したいが可能か？わざわざ合筆する必要がないと言う回答になった。

2. 建物に関する相談

- #### (1) 未登記相続建物の表題登記が可能かどうか。登記申請費用について

3. その他

- #### (1) 相続に関して
- #### (2) 弁済による抵当権抹消方法について
- #### (3) 相続登記の手続きと費用、また自分で登記出来るかどうか



山口会場

山口支部長 本間正幸

平成27年4月1日（水）土地家屋調査士会館1階ロビーにて、無料相談を開催しました。

相談員は、私と、山口支部、藤野会員が受け持ちました。

時間は、午前9時15分から、午後3時まででしたが、他市からご婦人が終了際にこられ、他市の土地家屋調査士に境界確認を依頼した

が、補助者が立会に来て、意思疎通ができなかったなど苦情もありました。

相談件数は、7件でした。

相談内容は、売るので値段が知りたいとか表題登記にかけ離れた相談が多いと感じました。

みんな満足して帰られました。

以上。



萩・長門会場

萩支部長 伊藤正典

平成27年4月1日（水）

長門地区では午前9時30分より午後3時30分まで長門市中央公民館 会議室2にて

平成27年4月1日（水）

萩地区では午前9時30分より午後3時30分まで山口地方法務局萩支局 地下1階会議室にて

長門地区では、公民館の入り口の相談会のポスターを見て相談者が1名あり。

内容は相続に関する件で、手続き等は司法書士に相談して下さいと回答。

両会場とも午前午後それぞれ3名近く相談委員として先生方が待機していましたが、そ

の他は両地区共相談者が訪れることなく寂しい結果と合いになりました。

報告まで



宇部会場

宇部支部理事 松村幸雄

日時：平成27年4月1日（水）
午前10時～午後3時
場所：フジグラン宇部
相談員：午前3名、午後3名
相談者：5名

今回の相談は、午前5名、午後0名の合計5名であり、相談内容はほぼ土地に関することであった。1件は「土地および建物の相続について」、他3件は「隣地との境界について」であった。相談としては境界の問題が多いようであった。相談の回答に対しては、満足・納得だったとあり、よい効果はあったとおも

われる。

登記相談があることを知った媒体のローカル紙が多かった。たまたま立ち寄ったという相談者もいた。

水曜日の無料相談会ということもあり、相談者が少ないのではないかと思われたが、結果は5人であった。



下関会場

下関支部理事 諏訪 智

日時 平成27年4月1日（水）
午前9時から午後3時まで
場所 下関市役所1階ロビー
相談員 午前2名 午後2名
相談者 午前1名 午後0名

毎年恒例の「表示登記の日」無料相談会を下関市役所1階ロビーにて行いました。

来庁者よりも人事異動等でロビーを歩き来する市職員の方が多いのかなと感じつつ、午前中に土地の境界に関する相談が1件、午後からは残念ながら相談者がいませんでした。

今回は市報の掲載が惜しくも抽選漏れとなってしまう、PR不足ではありましたが、午前の相談者から「今まで誰にも相談できずに

悩んでいたが、話を聞いてくれて気分が楽になった。ありがとう。」と書いていただきました。

相談者数は年々減少傾向ではありますが、今後も無料相談会が「ごく普通の道案内」だけでなく、相談者に対して「悩み解消へのきっかけ」の場となるよう努めていきたいと思いました。

以上、簡単ではありますが「表示登記の日」無料相談会の報告とさせていただきます。



『日調連主催「実務講座」～土地境界実務～』の研修報告

業務部理事 古江直樹

平成26年12月14日～16日の3日間の日程で、東京都中央区の晴海グランドホテルにて開催されました「実務講座」～土地境界実務～と題した日調連主催の研修会に業務部の白石理事と古江で参加しましたので御報告致します。

本講座は、全単位会から97名の参加で行われました。会場は各単位会が分散されて席及びグループが決められており、私のグループには、旭川、青森、秋田、千葉、富山、愛知、群馬、和歌山、愛媛、佐賀、熊本、高知の各会13名の会員で構成されておりました。

第1日目は、2講義があり、その後、会場内にて懇親会が行われました。懇親会では、普段、お会いする事の無い遠方の会の方などとお酒を酌み交わしながら意見交換を行え、有意義に1日目を終える事が出来ました。

第2日目は、6講義があり、その後、グループごとに用意された部屋に分かれ、主催者から出題された問題でグループ討議を行いました。出題内容は、筆界に争いがある土地について、筆界特定調査委員として、どちら側の主張する筆界線で特定すべきかというものでした。グループ討議の資料は事前に配布されておりましたが、本講座へ出向く前にも同じ資料にて起案演習（課題）があり、この起案演習（課題）は筆界特定申請時に提出する

代理人としての意見書の提出でした。グループ討議は起案演習（課題）に沿って討議を行うものとはばかり思っておりましたので、私自身困惑しましたし、他にも困惑した方もいらっしゃるのではないのでしょうか。又、資料も詳細には記載されておらず、記載されていない事は推測するとの事でしたので、考え方や推測の仕方によって意見が分かれ、とても良い設問であったと思います。

余談ですが、グループ討議は夕方から行われましたので、途中、夕食を挟み夜遅くまで討議されたグループもおられました。

第3日目は、グループ討議の結果を各グループごとに発表を行い、無事、本講座を終える事が出来ました。

どの講義も分かり易く素晴らしい内容であり、講師の先生方や主催者が苦勞して練られ作成されたのではないかと思います。

参加者の多くが講師の先生方の熱意ある講義に共感し『境界紛争ゼロ』へ向け、新たな一歩を踏み出した事でしょう。

最後になりましたが、講師の先生方、日調連関係者の方の御尽力に感謝いたします。

又、本来であれば実務講座を詳細に報告する予定でありましたが、連合会会報3月号にて本講座の掲載がありましたので割愛させて頂きました。

「境界問題相談センターやまぐち」事前相談員研修会の報告

境界問題相談センターやまぐち運営委員 林 弘

日 時 平成27年3月2日（月）
13：30～16：00
場 所 山口県土地家屋調査士会館
3階会議室

研修内容 事前相談制度の変更について

出席者 17名

今回の研修会は、事前相談制度の改正に伴う事前相談員対象の研修会でした。

最初は、浦井センター長が現状と変更後の流れを説明しました。内容は、再度センター設立、変更の趣旨・目的を話し、特に認定調査士の利活用を図ること、利用者の利便性を図り、問題解決への期待に答えること、会の財政負担を軽減することの3項目について話しました。

次にセンターの平成19年度からの件数についても話しました。総計は、電話・来訪者241人、事前相談91人、相談30人、調停申立6件ということでした。特に変更により個人事務所でも事前相談が出来るようになったという事で、様式第508号で今までの流れを踏まえて、変更箇所を説明しました。

その後、大田副センター長が手続きマニュアル、事前相談手続実施規程新旧対照表等で説明しました。今後個人事務所で行うことになるので、相談者の本人確認を十分行い、相談内容を時系列で整理して聴き、解決のあり方については、今まで以上に相談者の最良の解決方法について十分考慮、判断していく事が重要となり、特に今後の手続の振り分けは、センター業務での処理か筆界特定制度の活用か他機関、他士業（裁判所、弁護士、その他）への紹介か等を相談者に対して十分な説明をして、相談者自身に決めてもらうことが大切になります。そのためには、担当調査士の自己研鑽が今まで以上に求められ、これからのセンター研修の内容も重要になっていきます。

最後に名称について「境界問題相談センター」でなく「境界問題解決センター」「境界問題調停センター」等に変更しては？という意見も出ました。今後考える必要がありそうです。



『日調連・研究所平成25～26年度研究報告会』

広報部理事 周原 稔

開催日 自 平成27年3月19日（木）
至 平成27年3月20日（金）
会場 土地家屋調査士会館3階（東京）
出席者 約90数名

上記研究報告会に山口会として出席いたしました。

冒頭、林会長の挨拶に始まり小野研究所長より趣旨説明があり、従来は、研究内容等については全国各会宛に冊子として数部程度配布していましたが、今回初の試みとして会員有志に直接参加してもらうよう配慮し発表会を開催した旨の説明がありました。

その後、翌日の午前中にかけて各研究員より順次研究発表が行われました。

研究所の構成としては、6部門の研究室があり、それぞれ3名（内1名は近年、大学の先生、有識者等が加わる）が各研究テーマ毎に活動されているとの事でした。

初日の発表会終了後、有志による懇親会にも出席し他会の方とも暫し歓談しました。

尚、報告会の内容等につきましては、後日伝達研修等の場で皆様にお伝えしたいと思います。



遼寧賓館（旧ヤマトホテル）

萩支部 廣石 勝

中国の瀋陽（旧、満洲国の奉天）の中心部にあるホテルで、1927年に建築された。

旧満洲国当時には、5つのヤマトホテルが存在し、いずれも満鉄が経営していた。

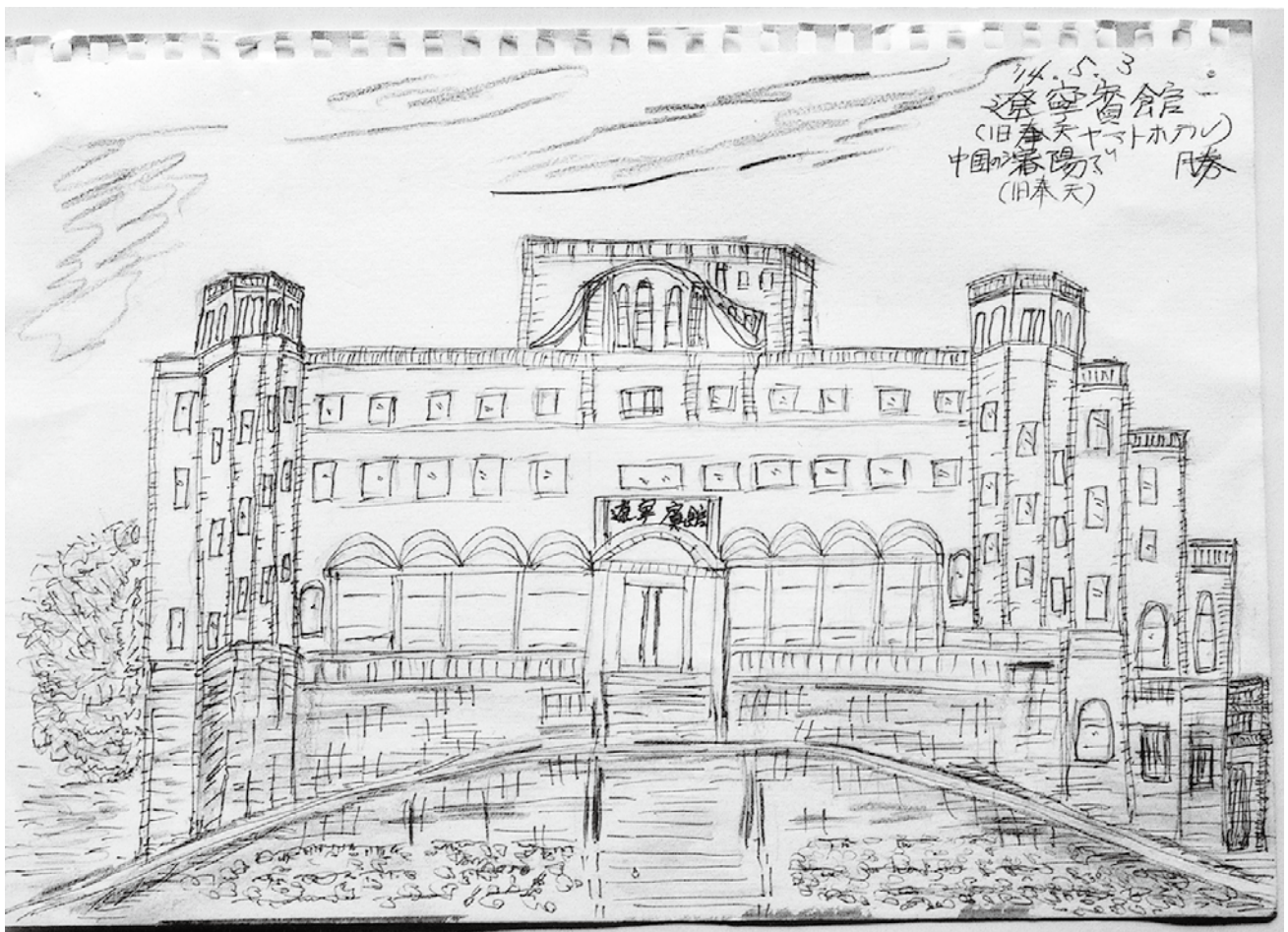
このホテルが現在では、一番当時の優雅さを残しており、ヨーロッパ・ルネッサンス様式が取り入れられて、まるで欧州の城の様な感じがして、窓の配置も流れるように美しい。館内は大理石が使われ天井が高く、シャンデリアも素晴らしく、階段も目を見張る物がある。さらに、階段の窓にも上品なステンドグ

ラスが入れられている。

このホテルに宿泊し、瀋陽市の歴史的保存建造物の1つを利用することが出来て、満足した次第である。

最後に、一緒に少し勉強をしよう！

もし仮に土地家屋調査士が、このホテルの建物表題登記の依頼を受けた場合、調査の時に何処に気を使いますか？それは、左右の多角形の部分・吹抜の有無・屋階・地階の回りでしょうか。



事務局だより

会員異動状況

1. 会員退会状況

支部	地区	氏名	退会年月日	備考
周南	周南	熊谷 剛全	H27. 3. 31	廃業

2. 会員数

平成27年5月1日現在会員数

会員数 232 法人数 3

3. 事務所変更

支部	氏名	変更年月日	変更後		
			事務所	TEL	FAX
山口	平岡 真二	H27. 2. 21	〒753-0231 (住居表示の変更) 山口市大内氷上六丁目24番1号	—	—
下関	清水 浩二	H27. 3. 1	〒750-0045 下関市元町6番19号	—	—
周南	今川 竜一	H27. 4. 6	〒744-0029 下松市楠木町一丁目8番2号イリエビル2階	—	—

4. TEL・FAX等変更

支部	氏名	変更事項	変更後
防府	吉村 憲和	FAX	050-3730-3783
宇部	藤本 精二	メールアドレス	seijifujimotoj@atbb.ne.jp

会務報告

開催日	会務	場所
1月6日(火)	法務局への新年挨拶	山口地方法務局
	第4回常任理事会	調査士会館
1月7日(水)	第4回広報部会	調査士会館
	第6回会報編集会議	調査士会館
1月8日(木)	第7回業務部会	調査士会館
1月13日(火)	山口県行政書士会賀詞交歓会	山口市
1月14・15日(水・木)	全国会長会議	東京都
1月20日(火)	登録証交付式	調査士会館
1月23日(金)	新年互礼会	調査士会館
	第3回理事会	調査士会館
	第1回選挙管理委員会	調査士会館
1月23・24日(金・土)	山口県土地家屋調査士会新人研修会	調査士会館
1月27日(火)	山林地図調査	山口市
	中国ブロック協議会・中国ブロック公嘱協会・中国ブロック政治連盟合同会議	岡山市
1月28日(水)	第5回総務部会	調査士会館

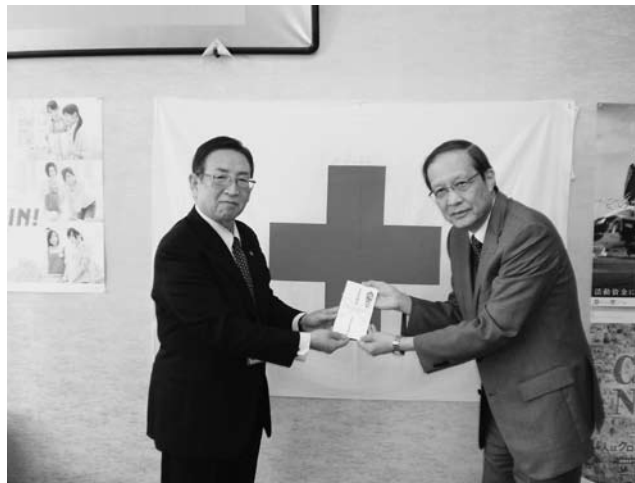
開 催 日	会 務	場 所
2月3日(火)	会則第105条に基づく調査	調 査 士 会 館
2月4日(水)	第1回役員推薦委員会	調 査 士 会 館
2月6日(金)~8日(日)	A D R 特別研修 基礎研修	調 査 士 会 館
2月13日(金)	第7回境界問題相談センター運営委員会	調 査 士 会 館
2月17日(火)	山口県立宇部西高等学校出前授業	宇 部 市
2月20日(金)	公嘱協会第5回理事会	調 査 士 会 館
	境界問題合同相談会	下 関 市
2月23日(月)	綱紀委員会	調 査 士 会 館
	日本赤十字社への広島土砂災害義援金寄付	山 口 市
2月25日(水)	支部役員と本会業務部との協議会	調 査 士 会 館
2月26日(木)	第5回山林地図検討委員会	調 査 士 会 館
2月27日(金)	中国ブロック協議会役員会議	周 南 市
3月2日(月)	境界問題相談センターやまぐち事前相談員研修会	調 査 士 会 館
3月4日(水)	第6回総務部会	調 査 士 会 館
3月13・14日(金・土)	A D R 特別研修 集合研修	広 島 市
3月15日(日)	A D R 特別研修 総合講義	広 島 市
3月16日(月)	綱紀委員会	調 査 士 会 館
3月18日(水)	山口法律関連士業ネットワーク第4回理事会	山 口 市
3月19・20日(木・金)	日調連研究所平成25~26年度「研究報告会」	東 京 都
3月26日(木)	法務局人事異動挨拶	調 査 士 会 館
3月31日(火)	第6回山林地図検討委員会	調 査 士 会 館
4月1日(水)	表示登記の日無料相談会	県下8会場 (岩国・柳井・周南・山口・萩・長門・宇部・下関)
4月2日(木)	第2回選挙管理委員会	調 査 士 会 館
4月4日(土)	表示登記の日無料相談会	防 府 会 場
	平成26年度A D R 特別研修 考査	広 島 市
4月6日(月)	法務局長着任ご挨拶	調 査 士 会 館
	会則第109条に基づく調査についての協議	調 査 士 会 館
	第1回境界問題相談センター運営委員会	調 査 士 会 館
4月9日(木)	第2回役員推薦委員会	調 査 士 会 館
4月10日(金)	第1回会報編集会議	調 査 士 会 館
4月13日(月)	決算監査会	調 査 士 会 館
	第1回財務部会	調 査 士 会 館
4月17日(金)	第1回常任理事会	調 査 士 会 館
4月22日(水)	第1回理事会	調 査 士 会 館
	山口法律関連士業ネットワーク第1回理事会	山 口 市
4月23日(木)	公嘱協会第6回理事会	調 査 士 会 館
	法務局との協議	山口地方法務局
4月24日(金)	岩国支部総会	柳 井 市
	山口支部総会	調 査 士 会 館
4月25日(土)	防府支部総会	防 府 市
4月27日(月)	山口県弁護士会懇談会	山 口 市

広島市北部及び岩国市周辺地域の災害に係る 義援金へのご協力ありがとうございました！

広島市北部及び岩国市周辺地域の災害により被災された方々や被災地の復興に寄与するため、会員の皆様に義援金募集のお願いをさせていただいておりましたが、このたび、皆様からの義援金を平成27年2月24日、日本赤十字社山口県支部に寄付いたしましたことをご報告いたします。

義援金総額 55,924 円

みなさまのご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。



復職にあたってのごあいさつ

第2子出産に伴う産休・育休から、この1月に業務に復職いたしました。

第1子のときと同様に、たくさんの先生方の励ましや祝福のもと、出産、育児、復職にあたることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。

そして何より、この間ずっと支えて下さった、伊藤事務局長に改めてお礼を申し上げます。

妊娠中、体調が優れない時期や、復職後、子供が突然発熱した際などは、急にお休みを頂くなど、一番ご迷惑をおかけしました。それにもかかわらず、常に私や子どもの体調を気遣って下さり、急ぎの業務があれば自分が対応しておくからとおっしゃって下さいました。これまで伊藤さんの明るさ、思いやりにどれだけ助けられたか分かりません。

幼い子どもと離れ、仕事をすることをさびしく思うこともありますが、恵まれた環境に感謝しながら、ひとつひとつの仕事に取り組んでいけたらと思っています。

(事務局 森下)

広報部より

編集後記

広報担当副会長に就任して、2年が経過しました。私自身、広報部を担当することが初めての経験であり、戸惑いもありましたが、月日が経つのは早いものと感じています。「会報やまぐち」に関しては、豊川広報部長をはじめ、広報部員・事務局職員のお陰をもちまして予定どおり発行できましたことに、心から感謝を申し上げます。

今期においては、県内の高等学校3校にて出前授業を行うことができました。来期以降も、この活動を県内各地に拡げていただき、次世代の人に土地家屋調査士の存在を引き続きアピールしていただきたいと願っています。

最後になりましたが、大変お世話になりました関係各位に対して厚く御礼を申し上げます。

(副会長 板垣)

周原理事、三崎理事は熱心に取り組まれました。事務局の皆さんにも助けていただき、また、総務部と兼務をされ激務の中で、板垣副会長にご指導も仰ぎました。ありがとうございました。
(豊川)

2年前はじめて本会役員に抜擢され、広報部理事として何も判らないまま早2年の任期が過ぎようとしています。広報部のメンバーはじめ各部の役員の方々にも顔と名前だけは覚えていただいたと思います。

又、会報の編集等におきましては事務局の皆様にも大変な尽力をいただきました。

2年間で振り返って、どれ程の貢献が出来たかは定かではありませんがあらためて皆様方に感謝致します。

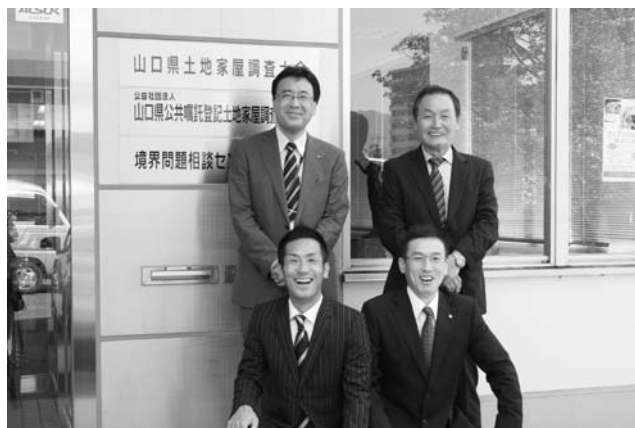
(周原)

2年間広報部員として広報活動に携わりましたが、特に印象に残りましたのは、やはり、出前授業です。

我々調査士の未来の為に、今後是非継続して活動していただきたいです。

最後に、部員及び事務局の皆さんには大変お世話になりました。

(三崎)



発 行 山口県土地家屋調査士会
〒753-0042 山口市惣太夫町2番2号
電 話 (083) 922-5975
F A X (083) 925-8552
ホームページ <http://www.chousashi.net/>
Eメール yamatyo@chousashi.net
振 替 01590-5-11085

発行者 山口県土地家屋調査士会
会 長 西本 聡士
広報担当副会長 板垣 龍夫
広 報 部 長 豊川 奎植
理 事 周原 稔
〃 三崎 友紀

印刷所 大村印刷(株)



山口県土地家屋調査士会

〒753-0042 山口県山口市惣太夫町2番2号
TEL083-922-5975 FAX083-925-8552
ホームページ<http://www.chousashi.net/>
Eメールyamatyo@chousashi.net